

第2次

八千代市水道事業経営戦略

実施計画

令和3年度取組状況

令和4年9月

八千代市上下水道局

目 次

第1 業務量・財政収支

- 1 業務量の計画と実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- 2 財政収支の計画と実績・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第2 実施計画 取組概要

- 1 取組項目の実施状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・2

第3 実施計画 個別取組み状況

- 取組み状況の見方・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 1 基本方針1 水道事業の運営基盤の向上
 - ①水道施設の計画的・効率的な管理・・・・・・・・・・5
 - ②定員管理の適正化・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
 - ③民間資金・ノウハウの活用 of 検討・・・・・・・・・・7
 - ④広域化の検討・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
 - ⑤適正な資金管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
 - ⑥水道料金の見直し・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
 - ⑦水道事業の広報・・・・・・・・・・・・・・・・・・11
 - ⑧上下水道局庁舎の移転・耐震化・・・・・・・・・・12
- 2 基本方針2 安心・快適な給水の確保
 - ①水質管理体制の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
 - ②貯水槽の衛生管理指導・・・・・・・・・・・・・・・・・・14
- 3 基本方針3 災害対策の強化
 - ①八千代市水道施設再構築基本計画の実施
(浄・給水場の耐震化・老朽化対策等)・・・・・・・・・・15
 - ②水道管路の耐震化・老朽化対策・・・・・・・・・・17
 - ③漏水対策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・17
 - ④応急給水用資機材の整備・・・・・・・・・・・・・・・・18
 - ⑤復旧体制の強化・・・・・・・・・・・・・・・・・・19
 - ⑥井戸水の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・20
 - ⑦緊急貯水槽の設置・・・・・・・・・・・・・・・・・・21

第1 業務量・財政収支

1 業務量の計画と実績

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
行政区域人口(A)	202,493人	203,524人	1,031人
給水人口(B)	201,183人	201,846人	663人
普及率(B/A)	99.4%	99.2%	△0.2%
年間総有収水量	18,763,021m ³	18,975,923 m ³	212,902 m ³

2 財政収支の計画と実績

①収益的収支 (単位:千円 消費税抜き)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
収入(A)	4,203,702	4,235,576	31,874
うち水道料金	3,230,438	3,282,128	51,690
支出(B)	3,603,912	3,553,224	△50,688
純利益(A-B)	599,790	682,352	82,562

②資本的収支 (単位:千円 消費税込み)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
収入(A)	3,543,835	1,434,699	△2,109,136
うち企業債	3,269,600	1,058,000	△2,211,600
支出(B)	6,773,777	3,008,578	△3,765,199
うち建設改良費	6,019,228	2,254,030	△3,765,198
資本的収支不足額(A-B)	△3,229,942	△1,573,879	

③企業債残高 (単位:千円)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
年度末企業債残高	15,867,906	13,656,308	△2,211,598

④資金残高 (単位:千円)

	計 画(a)	実 績(b)	増 減(b-a)
年度末保有資金残高	1,446,059	3,152,589	1,706,530

※「第2次八千代市水道事業経営戦略 実施計画 令和3年度版」の計画との比較となります。

第2 実施計画 取組概要

1 取組項目の実施状況

令和3年3月に策定した「第2次八千代市水道事業経営戦略 実施計画 令和3年度版」の令和3年度の取組項目に掲げていた全29項目の計画のうち、22項目を計画どおり実施し、6項目を計画どおりではありませんが実施し、1項目が実施できませんでした。

また、令和3年度における計画としていなかった1項目について、実施しました。

実施状況について

A：計画どおり実施した B：計画どおりではないが実施した C：実施できなかった

－：令和3年度における計画がない ※：令和3年度における計画はないが、実施した

(1) 取組項目一覧表

◆基本方針1 水道事業の運営基盤の向上

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①水道施設の計画的・効率的な管理			
長期的な視点からの施設管理	－	B	5
浄・給水場の設備管理台帳の整備・更新	－	A	5
施設の点検・診断マニュアルに基づく点検の実施	－	A	6
管路の計画的な更新	－	B	6
②定員管理の適正化			
定員管理計画の策定	－	B	7
③民間資金・ノウハウの活用の検討			
先進事例の調査・研究	－	A	7
④広域化の検討			
国・県の方針や先進事例の調査・研究	－	A	8
⑤適正な資金管理			
企業債の借入の抑制	有	A	8
期中における資金管理の徹底	－	A	9
⑥水道料金の見直し			
水需要・料金収入・財務状況の確認・分析	－	A	10
水道料金の改定	－	A	10
⑦水道事業の広報			
やちよ上下水道だよりの発行	有	A	11
水の飲み比べの実施	有	C	11

⑧上下水道局庁舎の移転・耐震化			
庁舎の移転・耐震化	—	A	12

◆基本方針2 安心・快適な給水の確保

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①水質管理体制の充実			
水質検査計画に基づく水質検査	—	A	13
水安全計画の運用	—	A	13
②貯水槽の衛生管理指導			
パンフレット配布	—	A	14
啓発・指導	有	A	14

◆基本方針3 災害対策の強化

取組・施策名, 取組項目	目標値の有無	実施状況	頁
①八千代市水道施設再構築基本計画の実施（浄・給水場の耐震化・老朽化対策等）			
村上給水場施設改良工事	—	B	15
八千代台浄水場施設改良工事	—	※	15
高津浄水場施設改良工事	—	—	16
再構築計画に伴う導水管の布設・改良	—	—	16
北千葉広域水道企業団からの受水管布設	—	—	16
②水道管路の耐震化・老朽化対策			
非耐震管の入れ替え	有	B	17
③漏水対策の推進			
漏水調査の実施	有	A	17
④応急給水用資機材の整備			
給水タンクの整備	有	A	18
非常用給水袋の保管・補充	有	A	18
給水タンク車の整備	有	A	18
⑤復旧体制の強化			
災害時を想定とした訓練の実施	—	A	19
関係機関・事業者との連携強化	—	B	19
災害マニュアルの見直し・修正	—	A	20
仕切弁の設置	—	—	20
⑥井戸水の確保			
井戸施設の点検・管理	—	A	20
⑦緊急貯水槽の設置			
緊急貯水槽の設置	—	A	21

第3 実施計画 個別取組み状況

取組み状況の見方

年度別実施計画

実施計画（令和3年度版）に記載している令和3年度からの実施計画を記載しています。

実施状況

- A：計画どおり実施した
- B：計画どおりではないが実施した
- C：実施できなかった
- －：令和3年度における計画がない
- ※：令和3年度における計画はないが、実施した

(例)

取組項目	長期的な視点からの施設管理				
取組目的・内容	浄・給水場の統廃合を含めた更新計画として平成30年度に策定した「八千代市水道施設再構築基本計画」に基づき、施設の更新を進めます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進
実施状況	B				
R3年度実施内容	村上給水場施設改良工事を実施し、また、令和2年度から繰越した、八千代台浄水場施設改良工事の実施設設計業務を行いました。				
R3年度目標設定	－	目標値		実績値	
		－		－	
B評価の理由	<p>村上給水場施設改良工事について、当初、令和元年度から令和3年度までの継続事業として実施していましたが、工法の変更等により、工事の進捗に遅れが生じたことから令和5年度まで工事期間を延伸しました。</p> <p>また、八千代台浄水場施設改良工事について、令和4年度に着手する予定でしたが、村上給水場施設改良工事の遅れにより、令和5年度の着手とすることとしました。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p>				

目標設定

実施計画において数値目標を設定しているものについては、「目標設定」、「目標値」、「実績値」を記載しています。

BまたはC評価の理由

実施状況がA評価とならなかった取組みについて、理由を記載しています。

1 基本方針 1 水道事業の運営基盤の向上

①水道施設の計画的・効率的な管理

取組項目	長期的な視点からの施設管理				
取組目的・内容	浄・給水場の統廃合を含めた更新計画として平成30年度に策定した「八千代市水道施設再構築基本計画」に基づき、施設の更新を進めます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進	水道施設再構築基本計画の推進
実施状況	B				
R3年度実施内容	村上給水場施設改良工事を実施し、また、令和2年度から繰越した、八千代台浄水場施設改良工事の実施設業務を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	<p>村上給水場施設改良工事について、当初、令和元年度から令和3年度までの継続事業として実施していましたが、工法の変更等により、工事の進捗に遅れが生じたことから令和5年度まで工事期間を延伸しました。</p> <p>また、八千代台浄水場施設改良工事について、令和4年度に着手する予定でしたが、村上給水場施設改良工事の遅れにより、令和5年度の着手とすることとしました。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p>				

取組項目	浄・給水場の設備管理台帳の整備・更新				
取組目的・内容	機械設備の管理台帳システムを整備し、更新やデータの管理を行い、資産管理水準の向上を図ります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	台帳システムの更新・データ管理	台帳システムの更新・データ管理	台帳システムの更新・データ管理	台帳システムの更新・データ管理	台帳システムの更新・データ管理
実施状況	A				
R3年度実施内容	浄・給水場の設備管理台帳システムに入力するデータ収集を行い、台帳内容の充実を図りました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	施設の点検・診断マニュアルに基づく点検の実施				
取組目的・内容	「施設の点検・診断マニュアル」に基づく点検を実施し、老朽化などの状況を確認します。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	点検の実施	点検の実施	点検の実施	点検の実施	点検の実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	「施設の点検・診断マニュアル」に基づき各施設の点検を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	管路の計画的な更新				
取組目的・内容	管路の耐震化工事については、平成30年度に策定した「八千代市水道管路施設耐震化計画」に基づき、計画的に進めます。また、経費削減のため、管種及び施工方法について検討しています。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	計画的な耐震化工事の実施	計画的な耐震化工事の実施	計画的な耐震化工事の実施	計画的な耐震化工事の実施	計画的な耐震化工事の実施
実施状況	B				
R3年度実施内容	重要給水施設管路及び老朽管の改良工事を実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	<p>本実施計画の取組項目「非耐震管の入れ替え」で掲げる目標値の「管路の耐震化率61.4%」を達成できませんでした。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p> <p>なお、本事業については、令和2年度から債務負担行為及び繰越を活用し、施工時期の平準化に取り組んでおります。令和4年度への繰越分を含めると耐震化率は61.7%となります。</p>				

②定員管理の適正化

取組項目	定員管理計画の策定				
取組目的・内容	事業の推進に必要なかつ適正な人員配置を図るため、民間委託の拡大などによる人員のスリム化の研究・検討を行うとともに、今後の業務量に見合う定員管理計画を策定し、職員課と調整を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	策定	推進	推進	推進	推進
実施状況	B				
R3年度実施内容	今後の事業に対する適正な人員配置を図るための調査を行い、計画の内容を検討しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	定員管理計画の策定に向けた調査を行いました。計画の策定までには至りませんでした。 このため、実施状況をB評価としました。				

③民間資金・ノウハウの活用の検討

取組項目	先進事例の調査・研究				
取組目的・内容	民間委託などの手法の活用が可能である事務事業については、導入を検討し、事務の効率化や事業費の削減を図り、安定的なサービスを継続するため、先進事例などの調査・研究を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究
実施状況	A				
R3年度実施内容	他事業体における包括委託の実施状況など、官民連携導入事例の情報収集を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

④広域化の検討

取組項目	国・県の方針や先進事例の調査・研究				
取組目的・内容	<p>経営基盤の強化や経営の効率化を図ることを目的に、国や県は水道事業の広域化の推進を行っており、現在、県においてブロックごとの勉強会を開催しながら、令和4年度までの策定を目標に水道広域化推進プランの策定が進められています。</p> <p>本市が受水している用水供給事業者である北千葉広域水道企業団や近隣水道事業者との事業統合等による広域化については、具体的な検討には至っていませんが、県が策定を進める水道広域化推進プランや他事業者の広域化事例を注視し、調査・研究を行います。</p>				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究	調査・研究
実施状況	A				
R3年度実施内容	「北千葉ブロックにおける水道広域化推進プラン策定に向けた勉強会」において、広域化が可能な業務について、各事業者と検討を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑤適正な資金管理

取組項目	企業債の借入の抑制				
取組目的・内容	<p>年々増加する企業債残高を圧縮するために、適正な内部留保資金残高を確保したうえで、企業債の借入を抑制する必要があります。</p> <p>令和3年度から令和7年度においては、村上給水場施設改良工事、八千代台浄水場施設改良工事、高津浄水場施設改良工事、管路耐震化事業、上下水道局庁舎の移転・耐震化等に多額の事業費を要します。事業費の抑制に最大限取り組み、それでも資金が不足する場合は料金改定等による財源の確保を行いながら、適正な内部留保資金を確保できるよう、企業債の借入を行います。</p>				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	充当率の上限設定	充当率の上限設定	充当率の上限設定	充当率の上限設定	充当率の上限設定
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年度における企業債の充当率を50.61%（借入額：788,200千円（令和4年度への繰越財源を含む））としました。				
R3年度目標設定	企業債充当率（上限）		目標値	実績値	
			62%	50.61%	

取組項目	期中における資金管理の徹底				
取組目的・内容	<p>期中の資金管理については、上下水道局内の情報共有などにより、事業の執行状況を把握することで、資金管理を徹底し、定期預貯金の預入などによる利息の獲得と、企業債の借入に係る償還年数及び金利方式の検討等を行いながら、支払利息の低減を図ります。</p>				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期預金の利息の獲得 ・企業債利息の低減
実施状況	A				
R3年度実施内容	<p>定期預金については、事業担当課との情報共有により資金の動きを詳細に分析した上で、可能な限り長期の預入を行いました。預入先の選定は、各金融機関から利率の見積を徴収し、経営の安全性が確認された中で最も高い利率を提示した金融機関としました。</p> <p>借入に際しては、利率見直し方式による支払利息の縮減効果と固定金利方式による金利変動の安全性について比較検討を行い、その結果、令和3年度事業に係る借入については、固定金利方式を選択しました。</p>				
R3年度目標設定	—	目標値		実績値	
		—		—	

⑥水道料金の見直し

取組項目	水需要・料金収入・財務状況の確認・分析				
取組目的・内容	水道料金の収入状況や財務状況の確認・分析により、改定の可否や改定内容について検討を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	確認・分析	確認・分析	確認・分析	確認・分析	確認・分析
実施状況	A				
R3年度実施内容	メータ検針等に基づく調定水量及び水道料金について、業態別の分析を行うとともに、前年度の決算状況により財務状況の確認及び改定の可否の検討を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

取組項目	水道料金の改定				
取組目的・内容	令和元年10月に平均改定率8.57%の料金の見直し（改定）を行いました。今後、水道施設再構築や管路の耐震化等を計画的に行っていくため、多額の事業費を要します。投資の合理化・効率化や経費の節減などを進めていきますが、それでもなお投資・財政計画において資金不足が生じる場合は、水道事業の根幹をなす水道料金の改定を実施する必要があります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	改定の可否の検討	改定の可否の検討			
実施状況	A				
R3年度実施内容	料金改定の可否を検討するための基礎資料として、今後の調定水量、水道料金の見込み資料を作成するとともに、今後の事業計画を各課から収集しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑦水道事業の広報

取組項目	やちよ上下水道だよりの発行				
取組目的・内容	水道は市民にとって最も身近なライフラインの一つであるため、各種計画の策定・実施状況、料金に関することなどの重要事項の周知を図るとともに、安心して水道水をご利用いただけるよう、水道水の安全性やおいしさについて、「やちよ上下水道だより」により広報を行います。				
年度別実施計画	R3年度 発行	R4年度 発行	R5年度 発行	R6年度 発行	R7年度 発行
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年6月1日と令和4年2月15日に「やちよ上下水道だより」を発行し、水道水のおいしさや安全性・経済性、応急給水の支援活動、災害時の備え、令和3年度に実施する主な事業、上下水道局庁舎の移転・耐震化、漏水の確認方法等についてお知らせしました。				
R3年度目標設定	発行回数		目標値	実績値	
			年2回	年2回	

取組項目	水の飲み比べの実施				
取組目的・内容	毎年実施している八千代市総合防災訓練において、水道水と市販のペットボトル水の飲み比べを実施し、水道水のおいしさをPRします。				
年度別実施計画	R3年度 実施	R4年度 実施	R5年度 実施	R6年度 実施	R7年度 実施
実施状況	C				
R3年度実施内容	未実施				
R3年度目標設定	実施回数		目標値	実績値	
			年1回	0回	
C評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、市の総合防災訓練が実施されなかったため、水の飲み比べも未実施となりました。 このため、実施状況をC評価としました。				

⑧上下水道局庁舎の移転・耐震化

取組項目	庁舎の移転・耐震化				
取組目的・内容	<p>現在の上下水道局庁舎は昭和 47 年に建設されましたが、平成 22 年度に実施した耐震診断において耐震性能が不足していることが確認されており、震度 6 強から 7 程度の地震が発生した際に庁舎が被害を受け、迅速な災害対応に支障が出る恐れがある状況となっています。このため、平成 31 年 3 月に策定された「八千代市庁舎整備基本計画」に基づき、現在、市役所本庁舎の第 2 別館として使用されている建物を増・改築したうえで、上下水道局庁舎を移転します。</p>				
年度別実施計画	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
	市役所第 2 別館の増・改築工事	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所第 2 別館の増・改築工事 ・庁舎の移転 			
実施状況	A				
R3 年度実施内容	令和 3 年度から令和 4 年度までの 2 か年事業として、上下水道局庁舎等整備工事に着手し、市役所第 2 別館の増・改築工事を実施しました。				
R3 年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

2 基本方針 2 安心・快適な給水の確保

①水質管理体制の充実

取組項目	水質検査計画に基づく水質検査				
取組目的・内容	水道法 20 条で定められている定期水質検査を行い，必要があれば臨時の水質検査も行います。検査地点は水源，浄水場着水井，浄・給水場の出口及び水道法に基づく検査地点である末端給水栓とし，検査結果を公表することにより水質検査の透明性を確保します。				
年度別実施計画	R3 年度 実施・公表	R4 年度 実施・公表	R5 年度 実施・公表	R6 年度 実施・公表	R7 年度 実施・公表
実施状況	A				
R3 年度実施内容	令和 3 年度水質検査計画に沿って，法令等で義務付けられた定期検査を実施することにより，水の安全性及び清浄な水の供給を確認し，水道利用者へ検査結果の情報提供を行いました。				
R3 年度目標設定	—		目標値 —	実績値 —	

取組項目	水安全計画の運用				
取組目的・内容	平成 25 年度に策定した「八千代市水道事業水安全計画」を運用し，毎年度評価を実施し，水源から蛇口までにおけるリスクの管理を進め，安全な水道水を供給します。				
年度別実施計画	R3 年度 評価・見直し	R4 年度 評価・見直し	R5 年度 評価・見直し	R6 年度 評価・見直し	R7 年度 評価・見直し
実施状況	A				
R3 年度実施内容	前年度に開催したレビュー（評価・見直し）を反映した水安全計画の改訂を行いました。 また，上下水道局職員から成る水安全計画推進委員を推進役とし，計画に沿って実行した内容について，年度末にレビューを開催し，実施状況の検証や情報共有を行いました。				
R3 年度目標設定	—		目標値 —	実績値 —	

②貯水槽の衛生管理指導

取組項目	パンフレット配布				
取組目的・内容	小規模貯水槽（10 m ³ 以下）を設置している建物の設置者・管理者に対し、適正な維持管理を促すため、適正管理用のパンフレットの配布及び周知を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	配布・周知	配布・周知	配布・周知	配布・周知	配布・周知
実施状況	A				
R3年度実施内容	小規模貯水槽の設置者・管理者に対し、パンフレットの配布を行いました。また、市民や工事事業者にも閲覧していただけるよう、パンフレットを上下水道局窓口に置くとともに、市ホームページにも掲載し、周知を行いました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	啓発・指導				
取組目的・内容	清浄な飲料水の確保を図るため、小規模貯水槽（10 m ³ 以下）を設置している建物の設置者・管理者に対し、適正管理について啓発・指導を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	実施	実施	実施	実施（完了）	
実施状況	A				
R3年度実施内容	小規模貯水槽の設置者・管理者に対し、現地立会いのもと、管理状況等を一緒に確認していただき、啓発用パンフレットを用いて指導を行いました。また、立会いできない場合は、啓発用パンフレットの送付及び職員にて現地確認を行った結果等を報告し、適正な管理に努めていただくよう指導を行いました。				
R3年度目標設定	訪問件数		目標値	実績値	
			50件	51件	

3 基本方針3 災害対策の強化

①八千代市水道施設再構築基本計画の実施（浄・給水場の耐震化・老朽化対策等）

取組項目	村上給水場施設改良工事				
取組目的・内容	村上給水場施設改良工事を令和元年度から実施しています。配水池の更新及び耐震化や、機械・電気設備の更新を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	改良工事 ・配水池の耐震化 ・電気設備の更新				
実施状況	B				
R3年度実施内容	第1・2配水池の解体及び第3配水池の改修工事を実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	当初、令和元年度から令和3年度までの継続事業として実施していましたが、工法の変更等により、工事の進捗に遅れが生じたことから令和5年度まで工事期間を延伸しました。 このため、実施状況をB評価としました。				

取組項目	八千代台浄水場施設改良工事				
取組目的・内容	令和4年度から八千代台浄水場施設改良工事を実施します。場内連絡管の整備、機械・電気設備等を更新し、丸形P C配水池の解体を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		改良工事 ・丸形P C配水池等の解体 ・機械・電気設備の更新	改良工事 ・丸形P C配水池等の解体 ・機械・電気設備の更新	改良工事 ・丸形P C配水池等の解体 ・機械・電気設備の更新	
実施状況	※				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし。なお、令和2年度から繰越した、八千代台浄水場施設改良工事の実施設業務を完了しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	高津浄水場施設改良工事				
取組目的・内容	令和7年度から高津浄水場施設改良工事を実施するため、令和6年度に実施設計を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
				実施設計	改良工事 ・機械・電気設備の更新
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	再構築計画に伴う導水管の布設・改良				
取組目的・内容	浄・給水場の統廃合に伴う導水管の布設・改良を行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		実施設計	・実施設計 ・工事の実施	・実施設計 ・工事の実施	・実施設計 ・工事の実施
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	北千葉広域水道企業団からの受水管布設				
取組目的・内容	萱田浄水場に北千葉広域水道企業団からの受水地点を設け、バックアップ体制を強化していきます。また、北千葉広域水道企業団からの受水管を布設します。基本設計は上下水道局で行いますが、実施設計からは北千葉広域水道企業団が行い、これに係る負担金を支払います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		基本設計	実施設計 (負担金の支払い)	実施設計 (負担金の支払い)	工事の実施 (負担金の支払い)
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

②水道管路の耐震化・老朽化対策

取組項目	非耐震管の入れ替え				
取組目的・内容	耐震化されていない水道管を地震に強い耐震管へ入れ替えることにより、地震などの災害時において、安定的な給水を維持することができます。非耐震管を耐震管へ入れ替える工事を進めます。				
年度別実施計画	R3年度 更新工事	R4年度 更新工事	R5年度 更新工事	R6年度 更新工事	R7年度 更新工事
実施状況	B				
R3年度実施内容	重要給水施設管路及び老朽管の改良工事（延長3,833.2m）を実施し、耐震化率は60.9%となりました。				
R3年度目標設定	既設管路の更新延長	目標値		実績値	
		5.5km		3.7km	
	管路の耐震化率	61.4%		60.9%	
B評価の理由	<p>目標値の既設管路の更新延長5.5km及び耐震化率61.4%を達成できませんでした。</p> <p>このため、実施状況をB評価としました。</p> <p>なお、本事業については、令和2年度から債務負担行為及び繰越を活用し、施工時期の平準化に取り組んでおります。令和3年度は延長5,536.2mを発注し、令和4年度への繰越分を含めると耐震化率は61.7%となります。</p>				

③漏水対策の推進

取組項目	漏水調査の実施				
取組目的・内容	計画的に漏水調査を行い、早期に修繕することで無効水量（漏水などにより損失した水量）の軽減を図ります。また、早期に発見し修繕することにより、道路陥没などの2次災害を防止します。給水区域を細分化して年度ごとに各ブロックの漏水調査を実施します。				
年度別実施計画	R3年度 調査の実施	R4年度 調査の実施	R5年度 調査の実施	R6年度 調査の実施	R7年度 調査の実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	調査地区8,500件の漏水調査を実施し、12件の漏水を発見し、漏水箇所での修繕を行いました。				
R3年度目標設定	調査区域	目標値		実績値	
		大和田新田		大和田新田	
	調査予定件数	8,000件		8,500件	

④応急給水用資機材の整備

取組項目	給水タンクの整備				
取組目的・内容	災害時の応急給水活動に備えるために、令和2年度末時点で、給水タンクを20基、組立式給水タンクを11基保有しています。令和3年度以降においても、計画に沿って組立式給水タンク(1 m ³)の購入を行っていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	保有	3基購入	3基購入	3基購入	3基購入
実施状況	A				
R3年度実施内容	給水タンク(2 m ³)を17基、(1 m ³)を3基保有し、また、組立式給水タンク(1 m ³)を11基保有しました。				
R3年度目標設定	保有数	目標値		実績値	
		・給水タンク(2 m ³) 17基 ・組立式給水タンク(1 m ³) 11基	・給水タンク(2 m ³) 17基 ・組立式給水タンク(1 m ³) 11基		

取組項目	非常用給水袋の保管・補充				
取組目的・内容	非常用給水袋(6L)を備蓄し、15,000枚以上を常に確保します。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	備蓄・補充	備蓄・補充	備蓄・補充	備蓄・補充	備蓄・補充
実施状況	A				
R3年度実施内容	令和3年度末時点で21,000枚を備蓄しています。				
R3年度目標設定	給水袋保管数	目標値		実績値	
		21,000枚		21,000枚	

取組項目	給水タンク車の整備				
取組目的・内容	給水タンク車について、2台を保有します。(令和2年度に1台購入し、計2台の保有となりました。)				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	保有	保有	保有	保有	保有
実施状況	A				
R3年度実施内容	給水タンク車2台を保有しています。				
R3年度目標設定	給水タンク車の保有数	目標値		実績値	
		2台		2台	

⑤復旧体制の強化

取組項目	災害時を想定とした訓練の実施				
取組目的・内容	大地震などによる被災を想定した応急給水訓練や復旧訓練を継続的にを行います。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施	・上下水道局防災訓練の実施 ・八千代市災害対応訓練の実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	上下水道局防災訓練を令和3年7月に実施し、また、八千代市災害対応訓練を令和4年1月に実施しました。地震発生による浄水場及び給水場の停電、断水、濁り水の発生を想定した応急給水及び応急復旧訓練を実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

取組項目	関係機関・事業者との連携強化				
取組目的・内容	他の水道事業体や水道工事事業者と共同での訓練実施などにより、連携の強化を図ります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・災害応援協定の確認・見直し ・共同での訓練の実施	・災害応援協定の確認・見直し ・共同での訓練の実施	・災害応援協定の確認・見直し ・共同での訓練の実施	・災害応援協定の確認・見直し ・共同での訓練の実施	・災害応援協定の確認・見直し ・共同での訓練の実施
実施状況	B				
R3年度実施内容	令和3年4月に千葉県主催により「千葉県内水道災害時対処要領」に基づいた情報伝達訓練を実施しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	
B評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、上下水道局防災訓練では、関係団体との共同での訓練は未実施となりました。 このため、実施状況をB評価としました。				

取組項目	災害マニュアルの見直し・修正				
取組目的・内容	災害マニュアルなどを適宜見直し，修正を行っていきます。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	見直し・修正	見直し・修正	見直し・修正	見直し・修正	見直し・修正
実施状況	A				
R3年度実施内容	災害マニュアルについて，災害時の配備体制等の見直しを行いました。また，停電時における応急給水等の従事者割当表を新たに作成しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

取組項目	仕切弁の設置				
取組目的・内容	災害時に送水管が破損した場合への対策として，不断水工法により仕切弁を設置し，給水能力の向上を図ります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		仕切弁の設置	仕切弁の設置	仕切弁の設置	
実施状況	—				
R3年度実施内容	令和3年度実施計画なし				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑥井戸水の確保

取組項目	井戸施設の点検・管理				
取組目的・内容	災害時などにおいても安全で安心できる水道水を供給するために，定期的な井戸施設の点検・整備を行うなど，自己水源である井戸水の保全を図ります。				
年度別実施計画	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	・日常点検 ・不具合箇所の修繕 ・水質検査の実施	・日常点検 ・不具合箇所の修繕 ・水質検査の実施	・日常点検 ・不具合箇所の修繕 ・水質検査の実施	・日常点検 ・不具合箇所の修繕 ・水質検査の実施	・日常点検 ・不具合箇所の修繕 ・水質検査の実施
実施状況	A				
R3年度実施内容	井戸施設の点検及び不具合箇所の修繕を行いました。また，井戸水の水質検査については予定通り実施し，水源として良質な水質であることを確認しました。				
R3年度目標設定	—		目標値	実績値	
	—		—	—	

⑦緊急貯水槽の設置

取組項目	緊急貯水槽の設置				
取組目的・内容	災害等で水道管が破断し、水道水の供給が停止した場合に飲料水の確保ができるよう、市役所敷地内に容量 100 m ³ の緊急貯水槽を設置し、災害時の給水拠点として活用します。				
年度別実施計画	R3 年度 実施設計	R4 年度 工事	R5 年度	R6 年度	R7 年度
実施状況	A				
R3 年度実施内容	市役所庁舎敷地内緊急用貯水槽設置実施設計業務を行い、緊急用貯水槽の設置位置及び流出入管のルート等の各種検討を行いました。				
R3 年度目標設定	—		目標値	実績値	
			—	—	

**第2次
八千代市水道事業経営戦略
実施計画
令和3年度取組状況**

発行 八千代市上下水道局
編集 八千代市上下水道局 経営企画課
所在地 八千代市萱田町596-5
電話 047-483-6572 (直通)